

医療被ばくに関する説明

○ 検査の必要性について

- ・ 病気やけがを、迅速に、正確に、見つけます。
- ・ 診断、治療方針の決定など に対して重要な情報が得られます。
- ・ 放射線により被ばくしますが、検査によって得られる利益のほうが十分に大きいと判断される場合に実施します。

○ 放射線と発がんについて

一般的には100ミリシーベルト以下の放射線被ばくによる影響はほとんどないと考えられています。放射線は無害ではありませんが、日常生活の様々な影響（大気汚染、喫煙、大量飲酒、運動不足など）の方が大きくなるため、検査での放射線による発がん率の増加は確認されていません。

- いわき市医療センターでは放射線被ばくを必要最低限に抑えて検査を行うよう努めています。

